

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	地域の方や利用者家族の参加人数が低迷してい	参加人数を6名以上を目標とする。	行事を取り入れたり、会議内容の項目を増やす。 また、電話での呼びかけや家族の方が来訪された際に、口頭でもお伝えする。	6ヶ月
2	4	地域の方の認知症に対しての理解が足りない。	地域の方に認知症とは何かを理解してもらう。	会議の中で認知症を理解する勉強会の項目を増やす。回覧物で告知する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。